

「株式会社マルヒ」様が「SDGs宣言書」を策定されました！
 ～「とうほうSDGsサポートサービス」による「SDGs宣言書」策定支援～

株式会社東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、お客さまのSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうSDGsサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、株式会社マルヒ様が「SDGs宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、ヒアリングを通してお客さまのSDGsへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「SDGs宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのSDGsの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発行企業	株式会社 マルヒ
代表者	代表取締役 黒澤弘昌
所在地	茨城県ひたちなか市阿字ヶ浦町 385-1
事業内容	干し芋の製造・販売
企業概要	<ul style="list-style-type: none"> ●地産地消にこだわった干し芋の製造・販売を展開しております。 ●廃棄物の削減など、環境に配慮した企業活動を展開することでSDGsの目標達成に向けた取組みを進めております。



宣言書を手にする黒澤社長



東邦銀行グループでは、『とうほうSDGs宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。



SDGs宣言書

2022年11月25日

株式会社マルヒ

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
社会貢献 地域貢献	地域経済への貢献 情報収集・開示	<p>社会問題・環境問題の課題解決に向けて、ステークホルダーとの対話や情報開示を行い、地域経済の活性化に努めてまいります。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 茨城県の特産品である干し芋について自社ホームページで情報発信を行い、干し芋文化の継承と普及を図っております。 「ほしいも学校」のプロジェクトに周辺地域のコミュニティと連携して参画しており、干し芋を通して人の営みと環境を考える活動をしております。 当社の干し芋は100%地元産のさつまいもを使用し、約250軒の提携農家と協力して製造しております。また、地元洋菓子店とのコラボレーション等により、新しい干し芋のかたちも追求しております。 地元人材の積極採用や、地元の学校を対象とした職場体験などを通して、地元経済の発展にも取り組んでおります。 	
製品・サービス	品質・安全性の確保	<p>自社製品の品質や安全性の確保に関する方針・ルールを整備し、安心・安全で高品質な製品を提供してまいります。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「衛生管理」は「品質管理」をする上での基本的な土台であると考え、エアシャワー室の設置や5S運動（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底など、衛生管理を第一に取り組んでおります。 衛生管理システム「HACCP」を導入し、自社製品の品質に関する基準を定め、従業員への周知徹底、基準の定期的な見直しを通して、継続した品質・安全管理に努めてまいります。 	
環境	廃棄物の削減	<p>地球環境に配慮した事業活動に努め、廃棄物の削減に向けた取組みを強化してまいります。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品に不向きなさつまいもは芋焼酎の材料として酒蔵に提供するなど、フードロスを極力減らす取組みを実践しております。 自社製品に使用する包装材には、プラスチックの代替品を使用する等、脱プラスチックに向けた取組みを強化してまいります。 	
人権・労働	ダイバーシティ経営	<p>多様な人材が活躍できる就労環境の整備に努めてまいります。</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 産休・育休制度ならびに時短・フレックス制度を導入しております。 多様な人材が活躍できる会社を目指し、会社方針や就労環境の整備を行ってまいります。 	

SDGsとは

「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことで、2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。